

# 2025<sup>年度</sup> 教室・講座・イベントの成果報告

主 催 者 名	はまぎん こども宇宙科学館・洋光台サイエンスクラブ「環境体験教室」				
題 名・副 題	ヨウ素デンプン反応で食べ物を調べてみよう(親子教室) ～食べ物にデンプンがあるか、調べてみよう～				
月 日・時 間	2026 年 1 月 18 日(日) 10:00～12:00				
開 催 場 所	はまぎん こども宇宙科学館 1 階・会議室				
部会・講師名	水・大気部会 長村吉洋	参加数	8 組16 名	講師数	5 名
写 真・画 像					
	どの食べ物を調べてみようかな		ヨウ素液をたらしてみます		
					
	観察結果を記録します		ダイラタンシー(※)を作ってみます		
成 果 解 説	<p>この教室では、私たちが生きるために必要なデンプンが、どのような食べ物に含まれているかを、ヨウ素液を使って実験して調べます。</p> <p>実験では、主食となるごはんやパン、麺類のほか、各自が持参した調べたい食品、そして野菜や肉類、果物やお菓子など、それぞれに、ヨウ素液を滴下して、色の変化を観察し、記録してもらいました。また、食べ物でないものも調べてもらいました。更に、デンプンの面白い性質を体験してもらうために、片栗粉と水をそれぞれ計って、ダイラタンシー(※)を作ってもらいました。硬いけれどドロドロしている不思議な感触がとても楽しそうでした。最後に、まとめとして、植物の葉の役割や、二酸化炭素との関係、食品ロス、フードバンクについてスライドで説明しました。</p> <p>(※):ダイラタンシー(dilatancy)とは、粒子と液体が混ざった液体(濃厚懸濁液)に速い衝撃や強い圧力を加えた際、一時的に固体のように硬くなる現象。逆に、力を抜くと元のドロドロした液体に戻る現象。</p>				